

令和4年度 第2回 新津小中学校運営協議会

日時：R4.10.26（水）14:00～16:00

会場：新津中学校 1F会議室

<次第>

- 1 開会 (司会：新津中教頭)
- 2 中村会長挨拶
- 3 校長挨拶 (新津小中校長)
- 4 熟議 (司会：議長)

(1) 学校教育目標を実現するために

(2) 地域と連携した教育活動

- 5 指導・講評 (浜松市教育委員会 教育総務課)
- 6 連絡 (今後の学校運営協議会開催予定) (新津小教頭)

日 時	主な協議内容の予定
2月21日（火） 14:00～16:00 (会場：新津小)	第3回学校運営協議会 (※30分前から授業公開) ◆学校運営についての学校関係者評価 ◆学校運営協議会の自己評価 ◆次年度の学校運営方針及びその力点の説明 ⇒ 熟議

- 7 閉会

浜松市立新津小中学校運営協議会委員

(令和4年4月～令和7年3月)

No.	氏名	ふりがな	種別	性別	肩書等
1	中村 和則	なかむら かずのり	1	男	自治会連合会 会長 小沢渡町西自治会 会長 南区協議会委員 他
2	徳井 悟	とくい さとる	1	男	新津中学校区青少年健全育成会 会長 小沢渡町自治会 会長
3	深津 正樹	ふかつ まさき	2	男	R4年度新津小PTA 会長
4	大石 陽子	おおいし ようこ	2	女	R4年度新津小PTA 副会長
5	下位 彰吾	しらい しょうご	2	男	R3年度新津小PTA 会長 R4年度新津小PTA 顧問
6	赤堀 則之	あかほり のりゆき	2	男	R4年度新津中PTA 会長
7	水谷 裕美	みずたに ゆみ	2	女	R4年度新津中PTA 副会長
8	松田 真紀子	まつだ まきこ	2	女	R4年度新津中PTA 副会長
9	澤根 緑	さわね みどり	1	女	南区協議会委員 民生児童委員 会長
10	阿部 まゆみ	あべ まゆみ	1	女	主任児童委員 (小学校)
11	松田 哲	まつだ さとし	1	男	主任児童委員 (中学校)
12	内山 真由美	うちやま まゆみ	3	女	新津地区社会福祉協議会 ボランティア部長

【規則種別】 ※ 1～3は、必ず1人以上を選定する。

- 1 地域住民 (自治会役員等)
- 2 保護者 (PTA役員等)
- 3 対象学校の運営に資する活動を行う者 (学校支援CD等)
- 4 その他、校長が適当と認める者。

浜松市立新津小中学校運営協議会 オブザーバー

No.	氏名	ふりがな	性別	肩書等
1	黒田 豊	くろだ ゆたか	男	浜松市議会議員
2	松本 拓也	まつもと たくや	男	新津協働センター コミュニティスクール担当

浜松市立新津小中学校運営協議会 学校職員

No.	新津小学校	No.	新津中学校
1	山下 博之 (校長)	1	平野 敦子 (校長)
2	古橋 智一 (教頭)	2	池野 弘昭 (教頭)
3	森 英仁 (CS担当教職員)	3	倉知 恵理 (CS担当教職員)
4	二宮 千穂 (CSディレクター)	5	青木 潤子 (CSディレクター)

浜松市教育委員会 教育総務課	鈴木 陽子 (指導主事)
----------------	--------------

地域と連携した教育活動（例示）

□新津小（総合的な学習の時間）

「もりのこ学習の目標」

探究的な見方・考え方を働かせ、地域や身近な「人」「もの」「こと」に目を向ける。その上で、地域ボランティアを中心とした様々な人と関わることを通して、自分の設定した課題を粘り強く追究し、自分を見つめ、自己の生き方を考えることができるようにする。そして、自分たちのふるさとに愛着をもつとともに、よりよく生きようとする態度を培う。そのために、以下の資質・能力を育成する

3年「学校や地域の歴史と身近な人」

- ・ 自分の学校の歴史やよさ、また、地域には地域のために働いている人々がいて、役割に合わせて工夫をしていることを理解する。お互いを思いやって生活していることが分かる。
- ・ 問題条きゅうおうを的確に捉え、よりよい学校を作り上げようとしてきた歴史や、地域活性化に関わる人々についての課題を発見し、設定することができる。また、手段を選択して情報を選択し、まとめることができる。
- ・ 問題解決に向け、自分のよさに気づき、探究活動に進んで取り組もうとする。自分たちを取り巻く環境をよりよくしようとしている人々の姿を見て、それに協力する方法を見付けようとする。

○各施設、史跡の事例

- ・ 黒門
- ・ 沼田の池
- ・ ポリテクカレッジ
- ・ 可新図書館
- ・ 赤門
- ・ 虚空蔵様
- ・ 安泉寺江戸送り地蔵
- ・ 音羽の松
- ・ 山内もうさいの松
- ・ 宝勝寺のまきの木
- ・ 米津台場
- ・ いぼとり地蔵

※相談・協力者 新津協働センター

□新津中（総合的な学習の時間）

1年生 【知る・学ぶ・きづく】

新津地区のことを知る・体験する

2年生 【考える・いどむ・つなぐ】

新津地区（浜松）のために何ができるか考える、提案する

3年生 【深める・発信する・えがく】

新津地区（浜松）のために行動する、社会の中で自分のこれからの生き方を考える

検討例 1年生 5～6月ごろ。約100人が自分の興味関心ごとに小グループを作り、新津地区の調査活動を行う。専門家、地元の人などから話を聞く。

- 新津地区の環境（例：防潮堤、田畑、工業地帯、川、砂浜等）
- 新津地区の産業（例：農業、工業、商業）
- 新津地区の安全（例：防災活動、危険個所、道路の状況、犯罪状況 等）
- 新津地区の現状（例：人口、地区としての取り組み、行事、福祉）